

元「キャリアス就活2024 学生モニター」 入社1年目社員のキャリア満足度調査

2025年3月

株式会社キャリアス／キャリアスリサーチ

2024年度新入社員を対象に、現在の勤務状況を調査。そのうち、新卒入社した企業に「現在も勤務している」と回答した人（全体の95.4%）を対象に、勤務先企業への満足度や、入社後のギャップ、転職意向の有無など様々な項目を調査し、分析しました。

<目次>

- 1. 勤務先企業について
 - 1-1 勤務先企業への満足度 P3
 - 1-2 満足／不満の理由コメント P4
 - 1-3 入社後に感じたギャップ P5
 - 1-4 就活中にもっと知っておけばよかったと思うこと P6
 - 1-5 入社後の成長実感 P7
 - 1-6 入社後の研修状況（入社後の成長実感別） P8
 - 1-7 内定期間中の研修やフォロー P9
- 2. 転職意向
 - 2-1 転職意向有無／入社前後のギャップ比較 P10
 - 2-2 項目別満足度比較 P11
 - 2-3 転職検討時期／転職先候補企業 P12
 - 2-4 転職検討理由 P13
- 3. もう一度大学生として就職活動をするなら
 - 3-1 現在の勤務先企業への就職意向 P14
 - 3-2 就職活動での後悔 P15
- 【業界別集計】 勤務先企業への満足度 P16

<調査概要>

調査対象 : 2024年度新入社員（2024年4月入社者）
 （元「キャリアタス就活2024」学生モニター）
 調査時期 : 2025年2月12日～26日
 調査方法 : インターネット調査法
 回答者数 : 412人

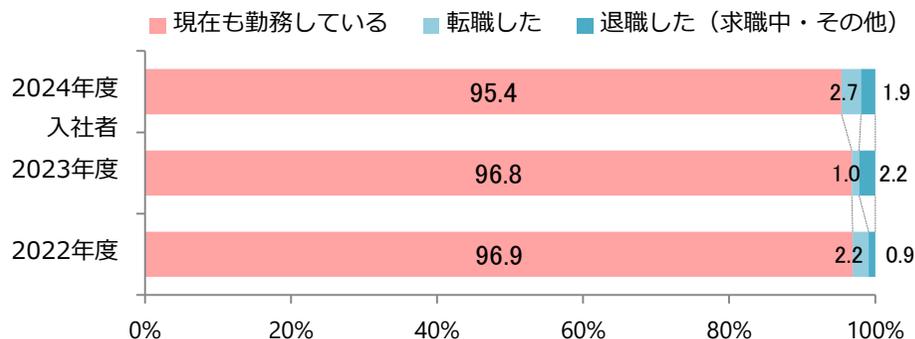
<<業種>>

メーカー	金融	商社・流通	I T	サービス業など
120人	41人	22人	96人	133人

<<従業員規模>>

299人以下	300～999人	1,000～4,999人	5,000人以上
71人	72人	103人	166人

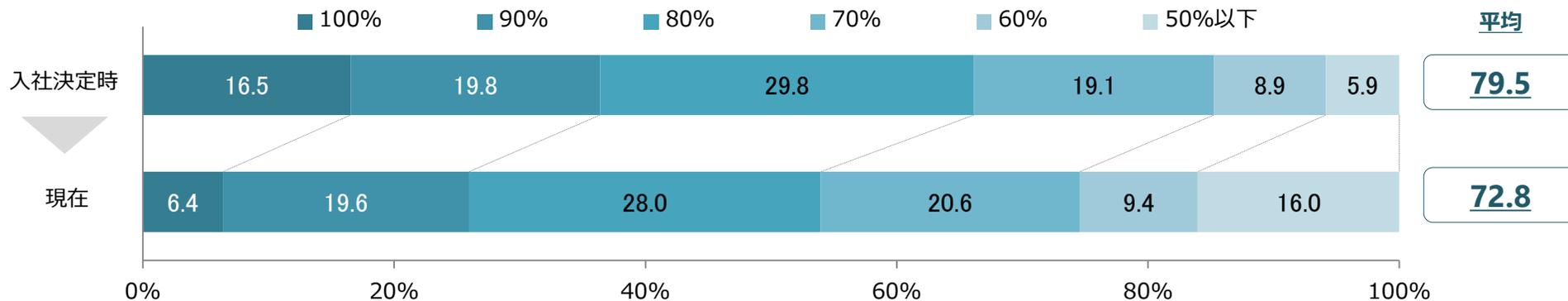
調査時点の勤務状況



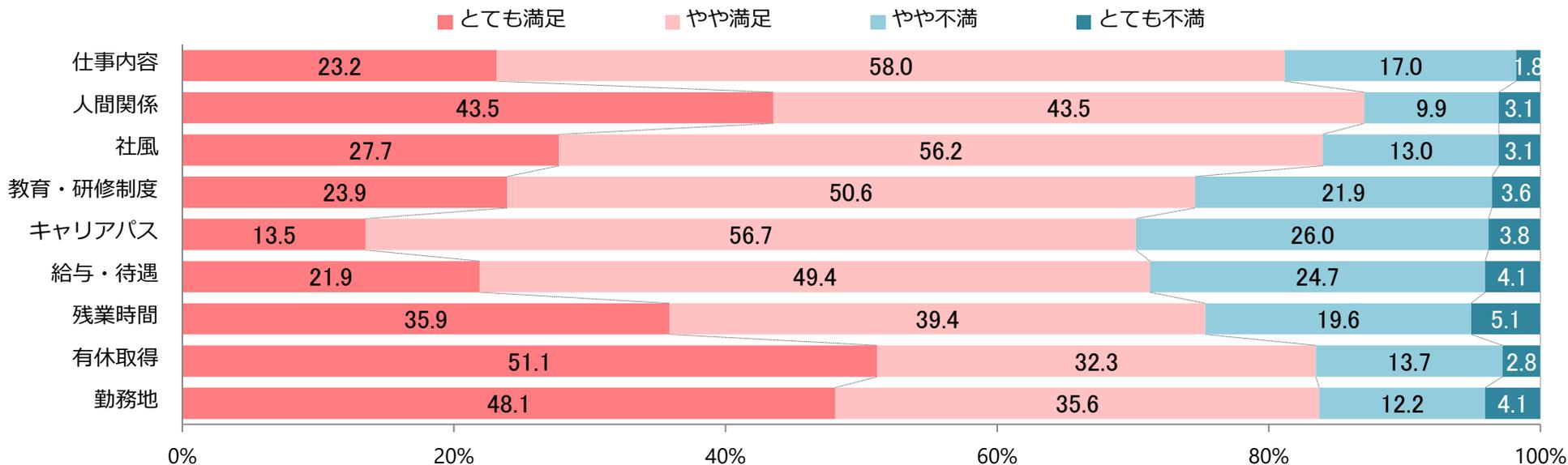
1-1 勤務先企業について <勤務先企業への満足度>

- 勤務先企業への現在の満足度は平均72.8%。入社を決めた在学時（79.5%）から6.7ポイント減少した。
- 項目別の満足度は総じて高い。満足度が特に高い項目は「人間関係」「社風」「有休取得」「勤務地」。
- 一方「キャリアパス」「給与・待遇」「給与・待遇」は比較的低い。

勤務先企業への満足度



項目別満足度



1-2 勤務先企業について〈満足／不満の理由コメント〉

満足

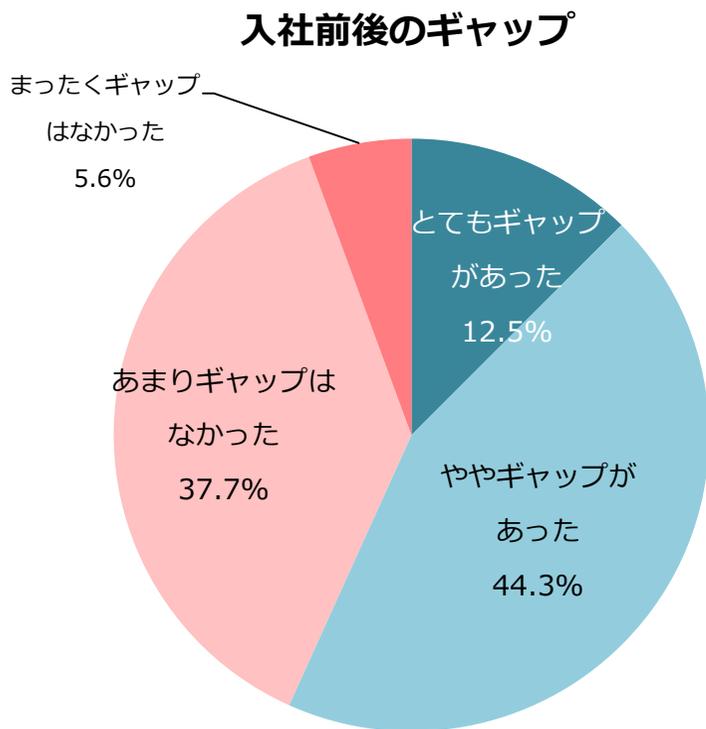
- ・希望していた部署に配属され、やりたかった仕事をさせてもらっているので満足です。 <メーカー／文系女性>
- ・丁寧に仕事を教えてもらっており、気負いすぎず適度な環境で働くことができていると考えるため。 <金融／文系男性>
- ・仕事内容、人間関係ともに不満はない。上司と定期的に面談をする機会があり、今後やりたい仕事や業務での悩みなどを伝えることができる。 <IT／理系女性>
- ・上司の助けを借りながらだが、少数精鋭で1年目から責任感ある仕事を任せてもらえる。自分のスキルを磨ける環境がある。 <メーカー／理系女性>
- ・社風が自分にあっていて、メリハリをつけながら仕事ができる。 <メーカー／理系男性>
- ・尊敬できる上司や大好きな先輩方と働いているから。ずっと憧れてきた職業に就けて、毎日が楽しい。 <マスコミ／文系女性>
- ・中堅のSIerの1年目としてはかなり高い給与とボーナスをもらえた。研修体制が充実している。 <IT／文系男性>
- ・給与は高いとはいえないものの、上司や周りの方の人柄がよく、残業時間が多くならないように配慮してくださったり、働きやすい環境である。 <商社／文系女性>
- ・不便なく仕事ができおり、困った時には質問できる環境がある。 <IT／文系女性>
- ・やりたいことを時間いっぱいやって、お金がもらえている。 <メーカー／理系女性>
- ・配属されて半年が経ち、自分の興味のあるキャリアへの行き方やチャレンジできる道を知り、自分なりに会社を活用できるようになってきた。 <IT／文系女性>

不満

- ・関わる社員の方々が親切かつ丁寧な方ばかりで、働きやすい。一方で、昔ながらの風習も残っているので、人間関係の構築方法に戸惑うこともある。 <メーカー／文系女性>
- ・待遇や残業時間については概ね満足しているが、キャリアパスについては不透明さが強い。 <建設・不動産／文系男性>
- ・希望していない部署への配属となった。残業時間が多く、仕事内容と給与が見合っていない。 <IT／理系男性>
- ・思っていたよりも業務量が多い。 <メーカー／文系女性>
- ・勤務地の希望が通らなかったため、そこが不満。 <IT／文系女性>
- ・無理や無茶な仕事を任されていないのはよい。しかし、研修が多く、あまり仕事をしている感じがしない。 <メーカー／理系男性>
- ・先輩社員から給料があまり上がらないと聞いたので、長い目で見ると不安を感じる。 <IT／理系女性>
- ・社風としては昭和の日本が残っている。また、大手の子会社であるため、どんなに努力しても一定の役職以上には昇進できない。また、育成ノウハウが著しく不足しているように見受けられる。 <メーカー／文系男性>
- ・年功序列の雰囲気は自分に合っていないと感じることが多々ある。職場に、年齢が近く質問しやすい人がいない。 <金融／理系女性>
- ・働き方が入社前に聞いていたものと異なることや、上司のハラスメントなどが不満。 <官公庁・団体／理系女性>
- ・同期とのつながりや勤務地は満足しているが、業務はただ忙しいだけで、楽しくなく、モチベーションが皆無。 <メーカー／理系男性>
- ・現在の業務内容や人間関係については、非常に満足している。一方で産休や育休を取得しながら、今の職種のまま働き続けることは不可能だとも強く感じる。 <金融／文系女性>

1-3 勤務先企業について〈入社後に感じたギャップ〉

- 入社後にギャップを感じた人は、「とてもギャップがあった」「ややギャップがあった」を合わせて5割強（56.8%）。
- 社風や労働環境が想像と違ったなどの悪いギャップを感じる声が多く挙がった。



良いギャップ

- ・任せてくれる仕事の量や質が、想像よりもかなりあり、やりがいに満ちていた。 <エネルギー／文系男性>
- ・社内環境の自由さは大きなギャップだった。社員同士の交流も想像以上に活発だった。 <IT／文系男性>
- ・新入社員でも色々なことにチャレンジさせてくれるところ。 <マスコミ／文系女性>
- ・会社の規模から、上位層の意思決定が遅いイメージがあったが、実際はかなり早いと感じる。 <メーカー／文系男性>
- ・もっと厳しい業界なのかと思っていたが、かなり体質改善していた。 <金融／文系男性>
- ・役職者ともコミュニケーションがとりやすく、労働環境としても想像していたよりもずっと働きやすい環境でした。 <建設・不動産／理系女性>
- ・サービス業なので、休みが取れない、残業多めだと覚悟していたが、希望休もたくさんとれ、残業もほとんどなかった。 <流通・小売／文系女性>

悪いギャップ

- ・時代の最先端に触れる業界なのに、会社が完全に昭和体質。 <IT／理系女性>
- ・想像以上に事務が多く、超一流企業とは思えない仕事環境。 <金融／文系男性>
- ・女性活躍と謳っているにもかかわらず、配属された部署には女性が自分1人だった。 <IT／文系女性>
- ・残業が多くかなりきつい。ホホワイトだと思っていた。 <エネルギー／理系女性>
- ・職場の人手不足で圧倒的に仕事が回っておらず、一年目でも求められるものが多い。 <官公庁・団体／理系女性>
- ・テレワークが多いと言っていたが、プロジェクトや事業部によっては、しばらくフル出勤になることがあった。 <IT／文系男性>

1-4 勤務先企業について<就職活動中にもっと知っておけばよかったと思うこと>

- 就職活動中にもっと知っておけばよかったと思うことを尋ね、入社後のギャップ有無別に分析した。
- ギャップがあったグループでは「仕事内容」が5割を超えており、ギャップがなかったグループと比べると差が顕著。

就職活動中にもっと知っておけばよかったと思うこと（入社後のギャップ有無別）

(%)

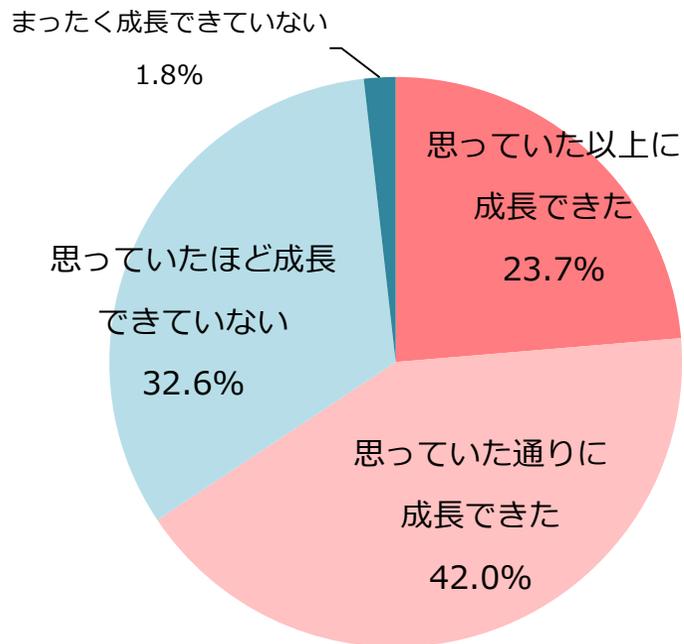
	<とてもギャップがあった>グループ	<ややギャップがあった>グループ	<ギャップがなかった*>グループ
実際の仕事内容	51.0	53.4	31.8
残業・休日出勤の実態	24.5	29.3	22.9
給与水準・平均年収	28.6	27.0	23.5
キャリアパス	22.4	20.7	17.6
柔軟な働き方の制度・実態	12.2	21.8	19.4
他社と比べた強み・弱み	4.1	15.5	17.6
福利厚生制度	12.2	16.1	14.7
社風	18.4	17.8	7.6
離職率	18.4	15.5	7.1
転勤・異動の多さ	14.3	13.8	10.0
人事評価制度	16.3	12.6	9.4
教育・研修制度	12.2	10.9	10.6
業界内のポジション	4.1	12.1	11.2
有休消化率	10.2	10.3	8.8
経営者の考え・ビジョン	6.1	9.2	5.3
企業業績	8.2	8.6	4.1
求める人材像	6.1	5.2	1.8
女性の活躍度合い	8.2	2.9	2.9
正社員に占める中途採用の割合	4.1	2.9	4.1
採用実績	0.0	0.6	1.2

* 「あまりギャップはなかった」 + 「まったくギャップはなかった」

1-5 勤務先企業について〈入社後の成長実感〉

- 「思っていた以上に成長できた」（23.7%）、「思っていた通りに成長できた」（42.0%）、合計6割強が入社後の成長を実感。
- 「思っていたほど成長できていない」は3割台（32.6%）。

入社から現在までの成長実感



成長できたと思う理由

- ・ 知らないことは何でも聞くことができ、業務もどんどん任せてくれるので、働きながら成長できた。 <エネルギー／文系男性>
- ・ OJT担当が、仕事の全体像から細かいルーティンワークに至るまで丁寧に教えてくれ、独り立ちした後も相談に乗ってくれている。 <メーカー／文系男性>
- ・ 入社当初のビジネスマナーも知らないところから、中規模案件の統括業務を担当できるところまで成長できた。 <コンサル／文系女性>
- ・ 大学院で習ってきたことより幅広い業務をこなすために様々な知識を身につける必要があった。 <メーカー／理系女性>
- ・ 入社後も定期的に研修があり、教育環境は充実していた。 <サービス／文系男性>

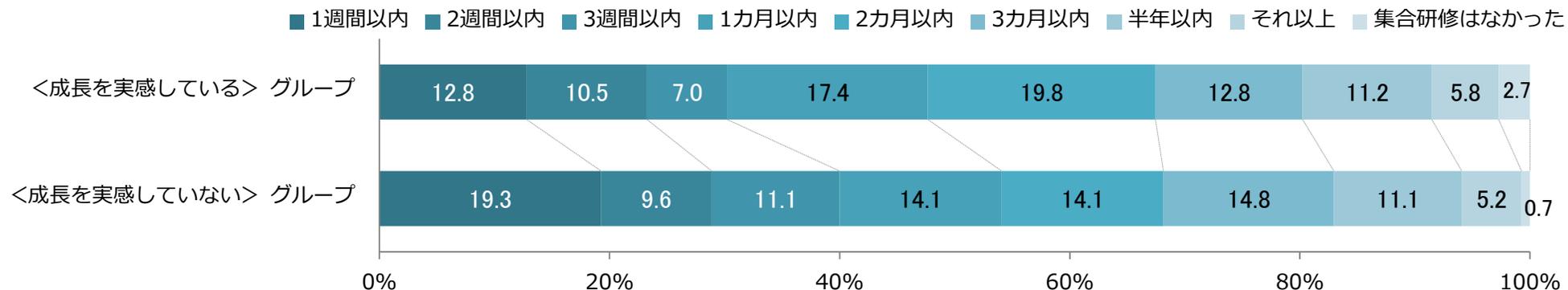
成長できていないと思う理由

- ・ OJT担当が在宅などが多く、自由な働き方が逆に教育体制に悪影響を与えてしまっている。 <建設・不動産／文系女性>
- ・ 忙しくて業務しかできず、自己研鑽できていない。 <コンサル／理系男性>
- ・ 仕事量が少なく、ルーティンワークが多い。 <官公庁・団体／理系女性>
- ・ 主に雑務しかしていないため。 <金融／文系女性>
- ・ 研修が多く、まだ実務に本格的に取り組めていないため、成長の度合いが不明である。 <IT／理系男性>
- ・ 先輩社員に頼りすぎて、自分で考えて行動ができていない。 <建設・不動産／文系女性>

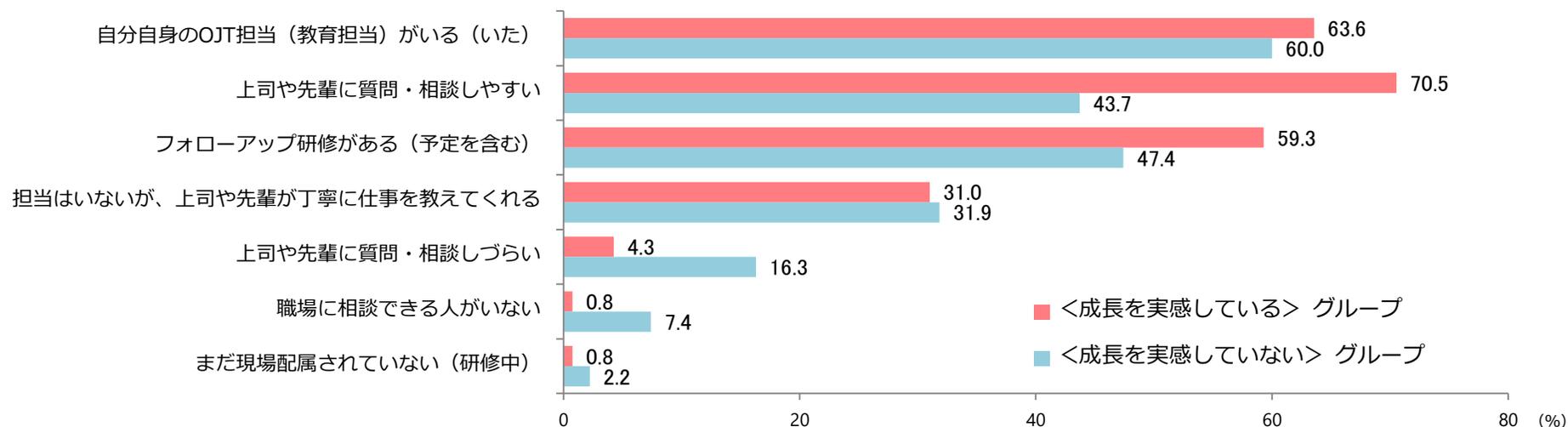
1-6 勤務先企業について〈入社後の研修状況（入社後の成長実感別）〉

- 新入社員研修や配属後の研修・OJTの状況を、成長を実感しているグループと実感していないグループに分けて分析した。
- 「上司や先輩に質問・相談しやすい」は、成長を実感しているグループは70.5%に対し、成長を実感していないグループでは4割台（43.7%）と顕著な差が見られる（26.8ポイント差）。

新入社員研修（入社直後の集合研修）の期間



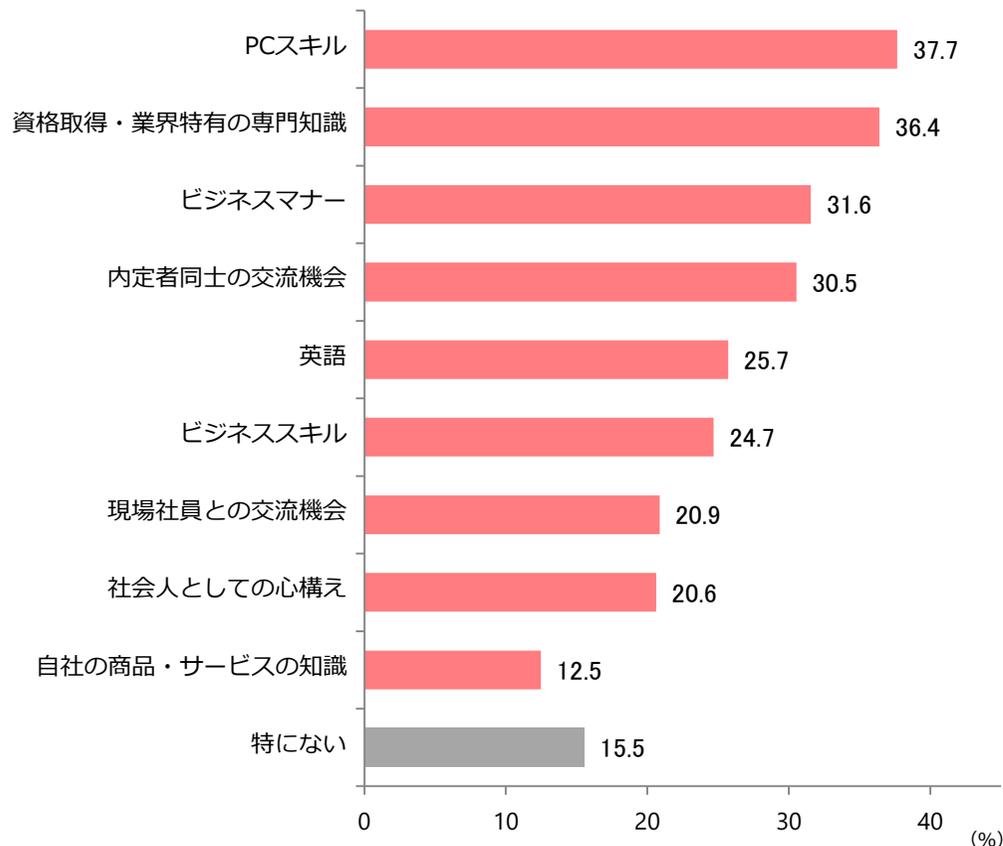
配属後の研修・OJTの状況



1-7 勤務先企業について〈内定期間中の研修やフォロー〉

- 今振り返って、内定期間中であってよかった、あったらよかったと思う研修やフォローを尋ねた。
- 「PCスキル」(37.7%)、「資格取得・業界特有の専門知識」(36.4%)が多く、それぞれ3割台後半。
- 身につけたことでスムーズに仕事が進められたという声や、反対に今でも苦労しているので勉強しておきたかったという声も。

内定期間中の研修や課題・フォローとして あってよかった・あったらよかったもの

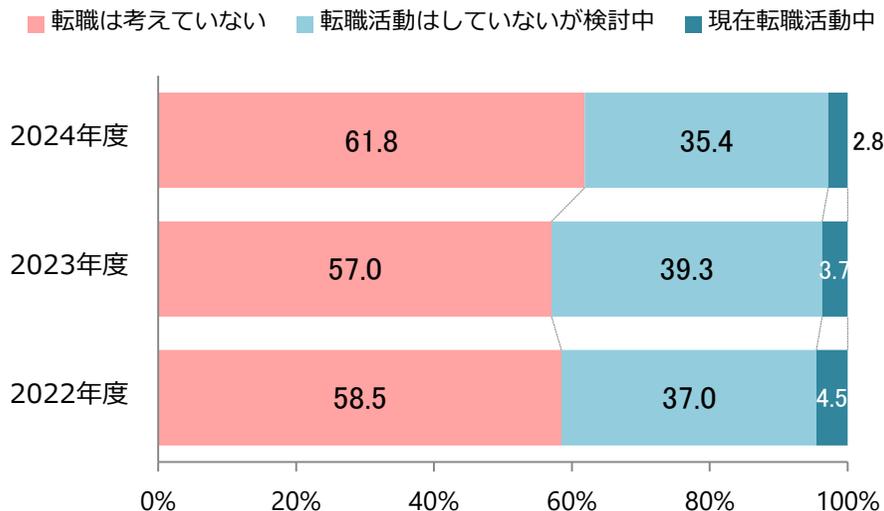


- ・ PCをいかに効率良く扱えるかが大きく影響する仕事をしているため、意外と知らないショートカットキーなどのPCスキルについての研修は業務に役立っていると感じる。 <サービス/理系男性>
- ・ 内定期間中に、基本情報などのIT知識、業界知識の勉強をしたことは、入ってからもアドバンテージとなったのでよかった。 <IT/文系男性>
- ・ ビジネスマナーやビジネススキルは、早く身につければ身につけるほど、余裕を持って自然と振る舞えるようになると思う。 <メーカー/文系女性>
- ・ 現場社員との交流がほぼなかったため、入社時のギャップがあった。交流機会は欲しかった。 <マスコミ/文系男性>
- ・ 配属先が異なると接点が少なくなってしまうので、内定期間中にもっと同期と中を深められたらよかったと思う。 <流通・小売/文系女性>
- ・ 内定者インターンの際に、同期とお昼ご飯を食べるなどで仲良くなっていたおかげで、仕事が始まってからもやりやすかった。 <サービス/文系女性>
- ・ 社会人の思考力を鍛えておくことで、上司とのコミュニケーションももっと円滑に行くと思う。 <メーカー/文系女性>
- ・ 製品の情報をある程度知ることができたので、入社後にとっつきやすいと感じられている。 <メーカー/理系男性>
- ・ 心構えや商品、強みを知れたのはよかったが、もっと実務的な、どこの部署でも活用するものも教育してほしい。 <サービス/理系男性>

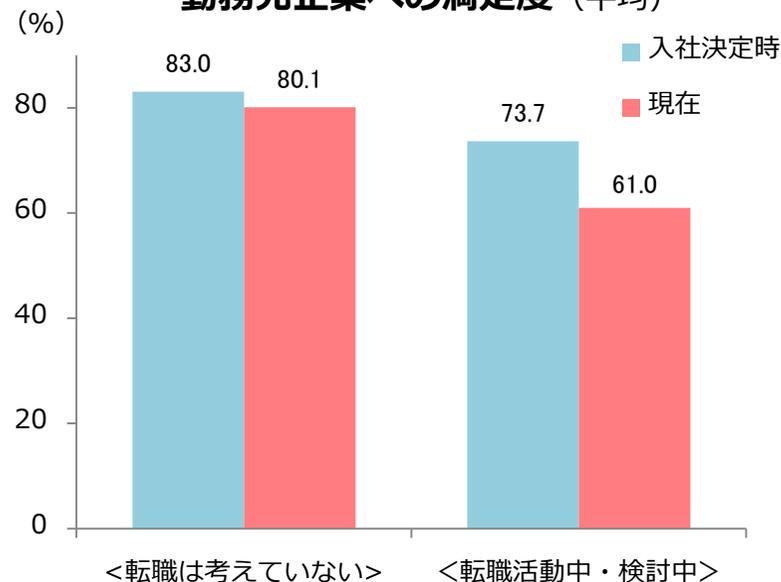
2-1 転職意向〈転職意向有無／入社前後のギャップ比較〉

- 現時点で「転職活動中」「転職活動はしていないが検討中」が4割弱（計38.2%）。
- 「転職活動中・検討中」のグループは、満足度の平均が入社後に10ポイント以上低下（73.7%→61.0%）。入社前後のギャップも大きい。

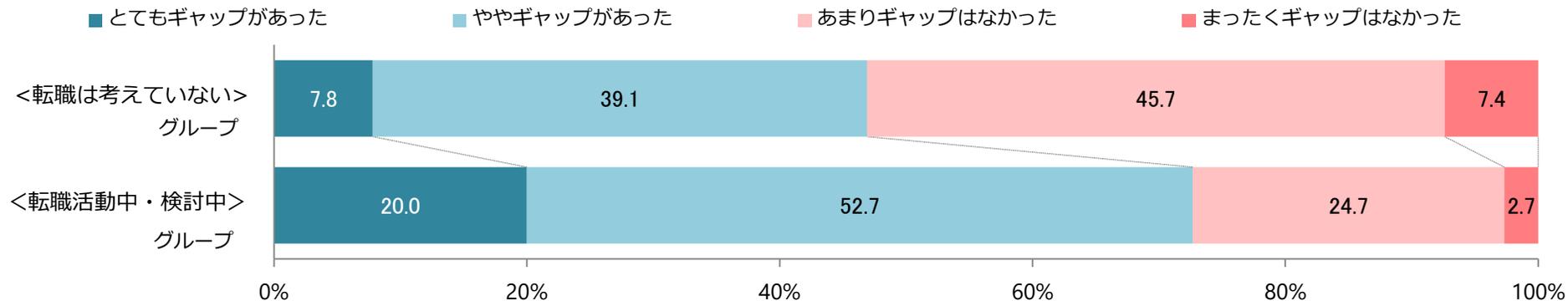
転職意向の有無



勤務先企業への満足度（平均）



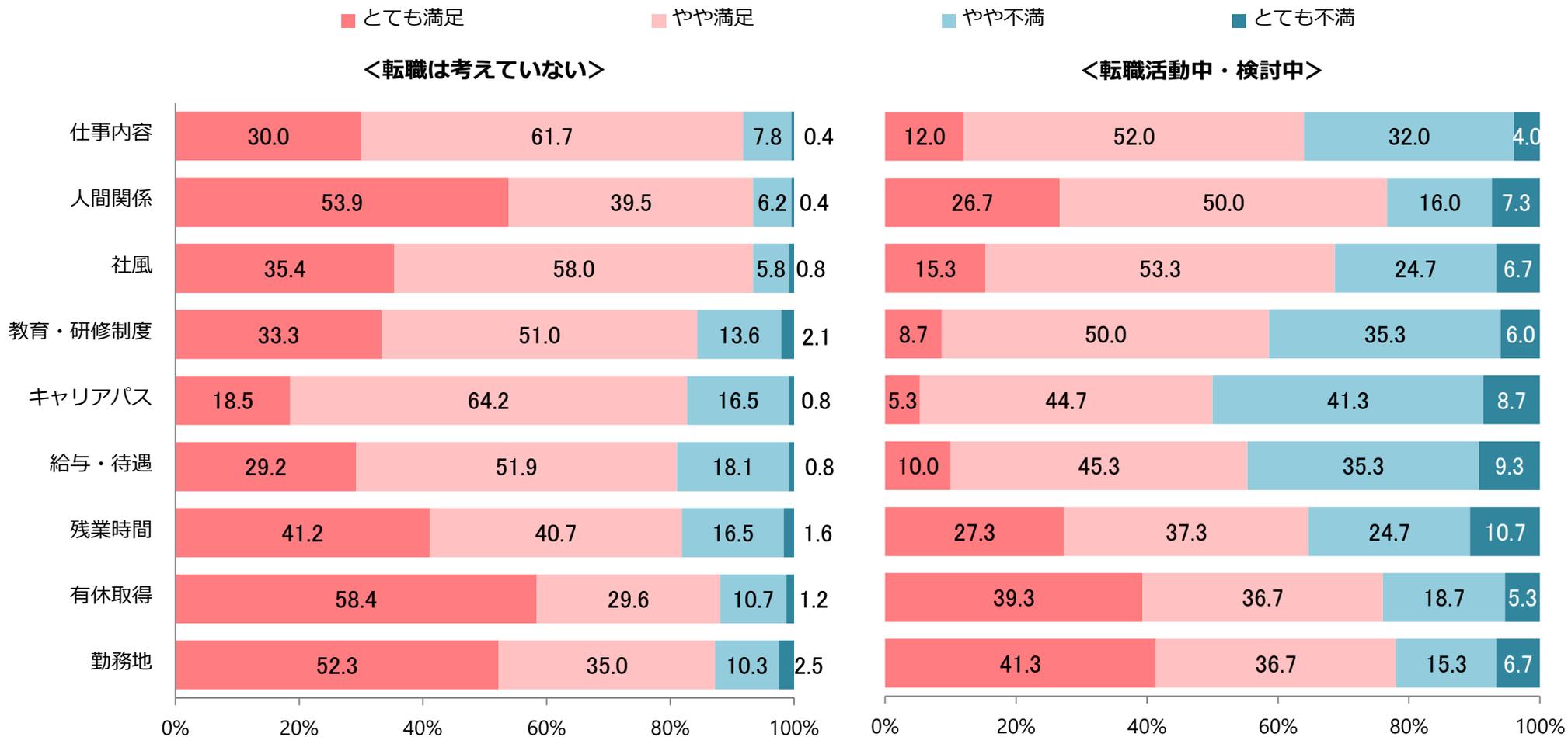
入社後のギャップ



2-2 転職意向<項目別満足度比較>

- 「転職は考えていない」グループは、「社風」「人間関係」「仕事内容」への満足の高く、9割以上が満足。
- 「転職活動中・検討中」グループは、「キャリアパス」への不満の割合が高く、半数（計50.0%）が不満と回答。

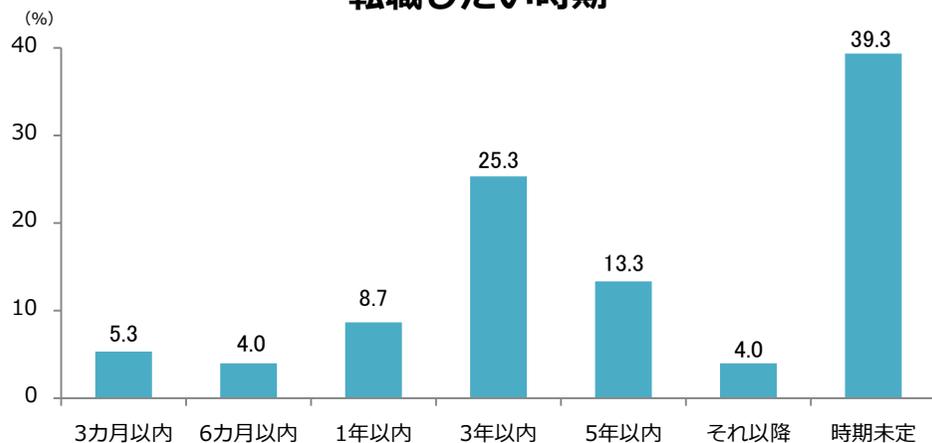
勤務先企業への満足度（転職意向有無別）



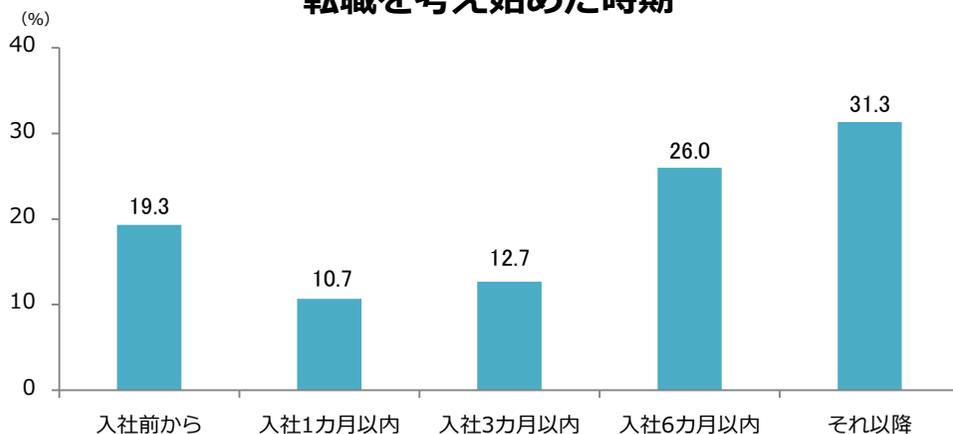
2-3 転職意向〈転職検討時期／転職先候補企業〉

- 転職したい時期は「未定」が最多（39.3%）。「1年以内」は合計18.0%で、すぐに転職したいと考えている層は限定的。
- 転職先候補は「まだ知らない企業」が最多（38.0%）だが、学生時代の就活で知った企業も少なくない。

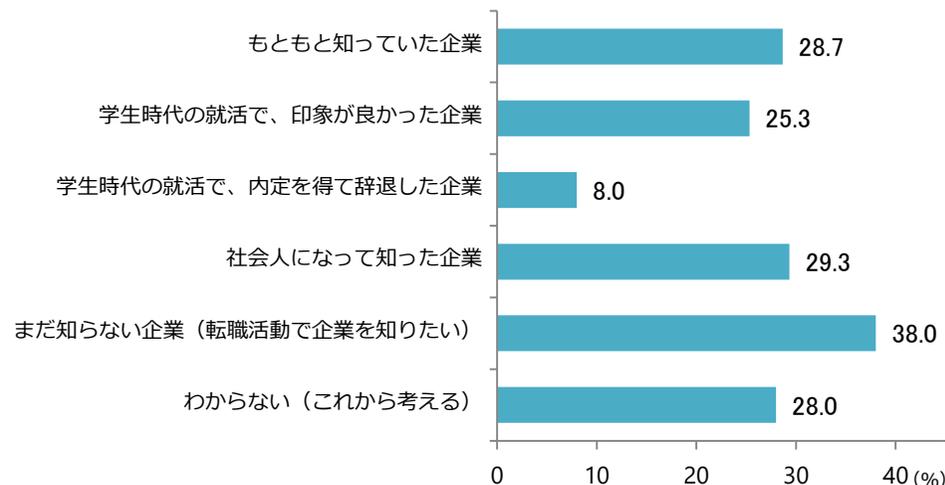
転職したい時期



転職を考え始めた時期



転職先の候補となる企業

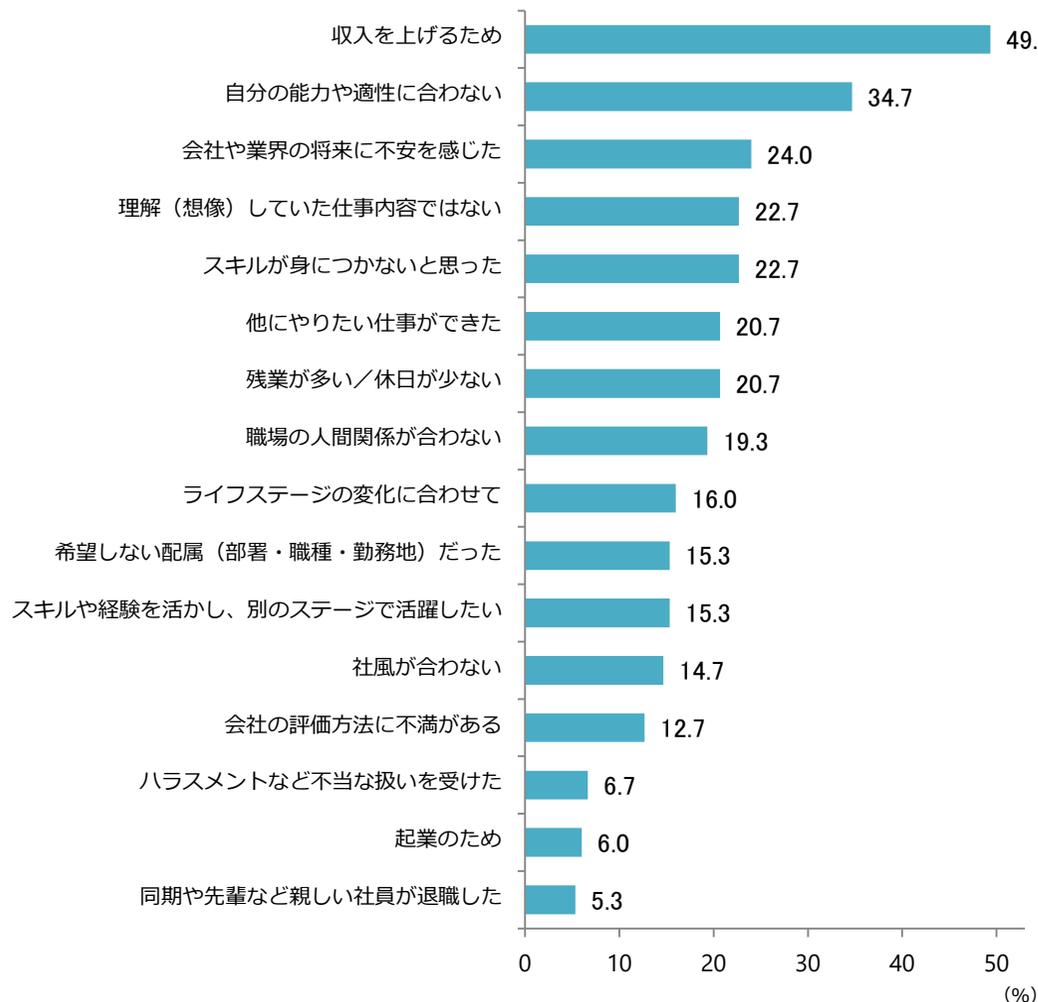


- ・内定が欲しかったが就活生の頃に落ちた企業。 <メーカー／文系女性>
- ・すごく悩んで辞退したが、今でも後悔してしまう企業がある。 <官公庁・団体／文系男性>
- ・就活中に知ったところも含めてもう一度自分の適性と照らし合わせて、幅広い選択肢を持って考えたいため。 <IT／文系男性>
- ・実際に働いてわかった同業他社、他業界に興味があったため。 <IT／理系男性>
- ・自分の知らない企業がたくさんあるので、自分に合う企業に転職したい。 <商社／文系女性>
- ・自分のこれから習得するスキルに合わせていきたい。 <運輸／文系男性>

2-4 転職意向<転職検討理由>

- 転職を検討する理由は「収入を上げるため」が最多で半数近くに上る（49.3%）。
- 「自分の能力や適性に合わない」「理解（想像）していた仕事内容ではない」などミスマッチを感じる人も一定数見られる。

転職を検討している理由

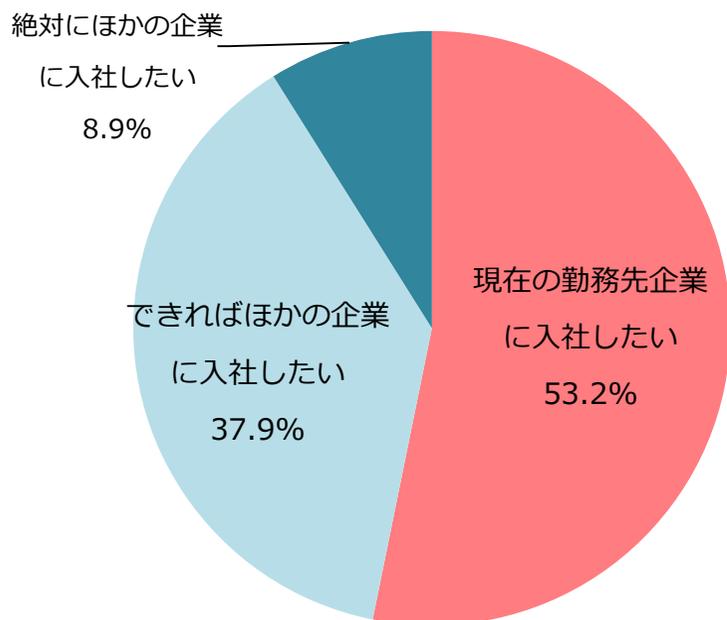


- ・やりたいことを学べるなら多少給料が少なくても良いかと思って入社したが、あまりにも割に合わない。 <サービス／文系女性>
- ・職場の環境が自分に合っておらず、社内での異動も難しいため。 <IT／文系男性>
- ・会社の業績が悪く、かつ今後も大きな利益を出せる柱がない状態のため。 <メーカー／文系男性>
- ・ずっと働いていても、社内での立ち回りがうまくなるだけでスキルは身につかないように思う。 <サービス／文系女性>
- ・今の企業でも広く浅く知識は少しずつ身に付いていくと思うが、もっと短時間で専門性をつけたい。 <IT／理系女性>
- ・若いうちはいいが、中年以降になって残業が多いのはキツイため。 <サービス／文系男性>
- ・ITの知識を活かして別業界で働いてみたい。 <IT／理系女性>
- ・具体的には何も考えていないが、一生今の会社で働くことはまったく考えておらず、遅くとも30代のうちに次のステップに進みたい。 <商社／文系女性>
- ・このままでよいのかという漠然とした不安がある。 <メーカー／文系男性>
- ・人生一度きりなので、いろいろな業務を体験したいから。 <IT／理系男性>

3-1 もう一度大学生として就職活動をするなら〈現在の勤務先企業への就職意向〉

- もう一度大学生として就職活動をするとしても「現在の勤務先企業に入社したい」が過半数（53.2%）。
- 4割強は他社への入社を希望（計46.8%）。

もう一度大学生として就職活動をするなら



現在の勤務先企業に入社したい

- ・ 年収や仕事内容ではなく、人間関係で困りたくなかったので、またこの企業を選ぶと思う。 <IT／文系男性>
- ・ たくさん考えた上で決めた就職先であるし、他に入りたいと思うところがないから。 <官公庁・団体／理系女性>
- ・ 大手ではないが規模感が自分に合っており、若いうちから存在感を持って働かせてもらっているから。 <商社／文系女性>
- ・ 大学で学んだことを最大限活かしているように思うから。 <建設・不動産／理系女性>

できればほかの企業に入社したい

- ・ 入社してから分かった適性があるため、それを活かせるところに入社したい。 <IT／文系男性>
- ・ 単に、違う道を選んでいたらどうなっていたか知りたいから。 <金融／文系男性>
- ・ 直接人と接する業務の方がよかったかもしれないなと感じることが多いため。 <サービス／文系女子>
- ・ 他の業種も気になる。本当の意味でのホワイト企業に入れるのであれば年収が減っても入りたい。 <建設・不動産／理系男性>

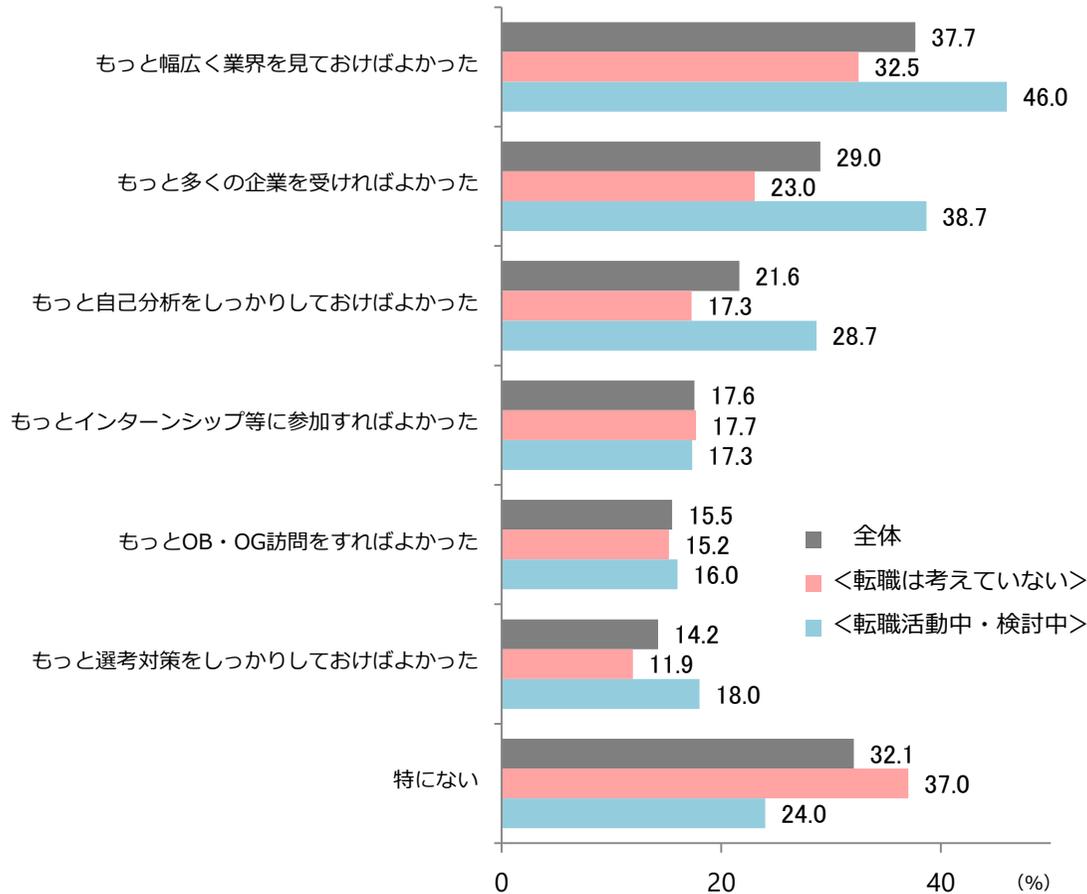
絶対にはほかの企業に入社したい

- ・ 希望通りの配属先にならなかったのと、今後のキャリアプランが不透明なため。 <流通・小売／文系女性>
- ・ 給与水準やビジネスマンとしての早期成長を考えたら絶対に選ばない。 <金融／文系男性>
- ・ 会社の体質が合わないから。 <IT／理系女性>

3-2 もう一度大学生として就職活動をするなら<就職活動での後悔>

- 就職活動中に「もっと幅広く業界を見ておけばよかった」が最多（37.7%）。
- 「転職活動中・検討中」のグループの方が、全体的に数値が高く、就職活動での後悔が多いことがわかる。とりわけ「もっと幅広く業界を見ておけばよかった」「もっと多くの企業を受ければよかった」の差が顕著。

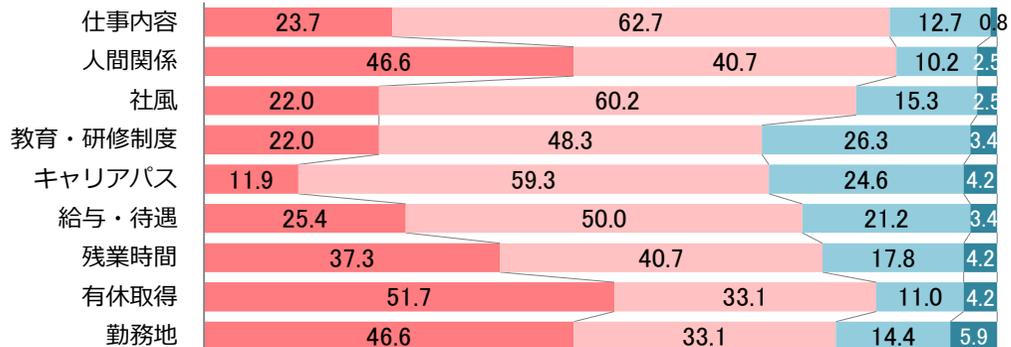
就活中にもっとこうしておけばよかったと思うこと



- ・ 早期に業界を絞ってしまったため、対策はしやすかったが、やや心残りがあったので、始めのうちもっと広く見てもよかったと感じた。 <IT/文系男性>
- ・ 一般に知られていないBtoB企業などをもっと知れていたらよかった。 <メーカー/文系男性>
- ・ 視野を狭めず、知名度に左右されず様々な職種を知る機会を設ければよかったと思います。 <サービス/文系女性>
- ・ 地元にこだわらなくてもよかった。 <IT/理系女性>
- ・ 時間的にできたかどうかかわからないが、もっといろんなことを見学して、就活生だからできる体験を増やしたかった。 <建設・不動産/理系男性>
- ・ 複数内定をもらおうと自己分析がかなり重要になるので、事前にもっと自分を知ればよかった、 <メーカー/理系男性>
- ・ この先様々な業界について勉強することは恐らくないので、就活時代に教養を身につけるといった意味でも幅広く業界をみてもよかったのかなと感じました。 <商社/文系女性>
- ・ 世間体より自分の考えを大切にすればよかった。 <メーカー/理系男性>
- ・ 面接に進んで落ちることが多かったので、対策しておけばよかった。 <IT/理系女性>
- ・ 就活にはかなり力を入れたので、後悔はない。 <IT/文系女性>

【業界別集計】 <勤務先企業への満足度（項目別／総合）>

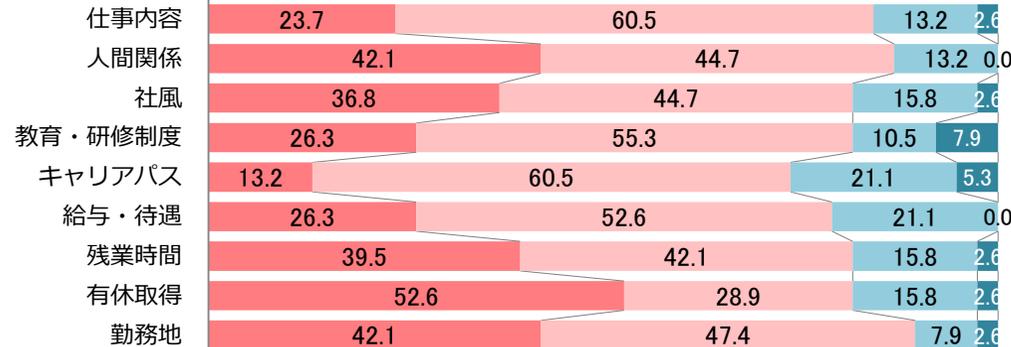
■ とても満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ とても不満



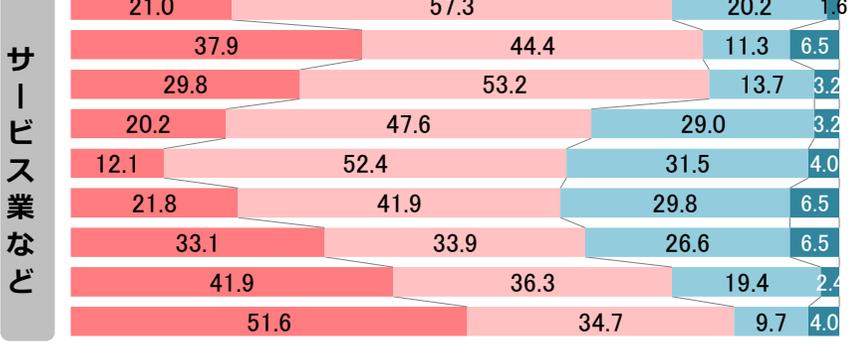
■ とても満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ とても不満



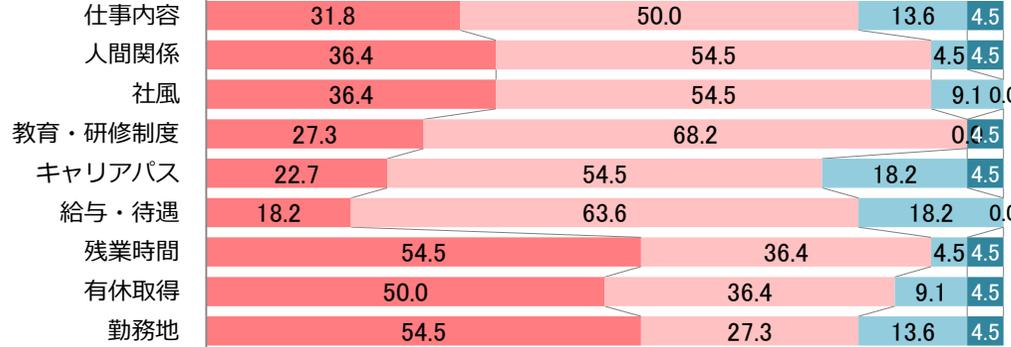
■ とても満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ とても不満



■ とても満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ とても不満



■ とても満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ とても不満



総合的な満足度

